

令和元年度 病院事業局運営プログラム

<短期アクションプランの目標指標 (R2) >

—

主要事業及び重要業績評価指標 (KPI) 等一覧

番号	主要事業	主な取組み内容	KPI	H30 計画	R1 計画	進捗状況	短期APにおける位置づけ (テーマ-施策-主要事業)
				直近値 (H30 実績値)			
1	<ul style="list-style-type: none"> ○医療提供体制の整備 ○総合的ながん対策の推進 ○こころの健康づくりの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○医療従事者の確保・定着等に向けた取組みの充実 ○地域における医療機能等の強化 ○救急医療体制の強化 ○がん医療及びがん患者とその家族に対する支援の充実 ○こころの健康を回復する取組みの推進 	○初期臨床研修医受入数 (翌年度採用分)	中央16名 新庄2名	中央16名 新庄2名	概ね 順調	2-1-(1) 2-1-(3) 2-1-(4)
				中央15名、新庄0名 (H30年度)			
			○新庄病院の改築推進	基本設計着手	基本設計完了 実施設計着手	順調	
				H30.9基本設計着手			
			○救急搬送患者の応需率	—	中央90% 新庄100% 河北60% こころ100%	—	
				中央90.51%、新庄98.9% 河北66.3%、こころ100% (H30年度)			
○がん相談件数	中央2,300件 新庄450件	中央2,300件 新庄500件	概ね 順調				
	中央2,147件、新庄502件 (H30年度)						
○精神科救急病棟の3ヶ月以内 在宅退院割合	70%以上	70%以上	順調				
	70% (H30年度)						

(部局運営プログラム個表)

		病院事業局		
番号	主要事業	K P I	H30計画値	R1計画値
			直近値 (H30実績値)	
1	○医療提供体制の整備	初期臨床研修医受入数（翌年度採用分）	中央16名 新庄2名	中央16名 新庄2名
			中央15名、新庄0名（H30年度）	
		新庄病院の改築推進	基本設計着手	基本設計完了 実施設計着手
			H30.9基本設計着手	
	救急搬送患者の応需率	—	中央90% 新庄100% 河北60% こころ100%	
		中央90.51%、新庄98.9% 河北66.3%、こころ100% （H30年度）		
	○総合的ながん対策の推進	がん相談件数	中央2,300件 新庄450件	中央2,300件 新庄500件
			中央2,147件、新庄500件 （H30年度）	
	○こころの健康づくりの推進	精神科救急病棟の3ヶ月以内在宅退院割合	70%以上	70%以上
70%（H30年度）				
短期APにおける位置付け		テーマ2－施策1－主要事業（1）医療提供体制の整備 テーマ2－施策1－主要事業（3）総合的ながん対策の推進 テーマ2－施策1－主要事業（4）こころの健康づくりの推進		

施策の評価と今後の推進方向等

〔前年度までの主な取組み状況〕

○医療従事者の確保・定着等に向けた取組みの充実

研修医や看護師募集の説明会に参加したほか、ホームページやSNS等を活用した情報発信等により、採用活動を行った。また、保健医療大学及び米沢栄養大学との連携による臨地実習等を行った。

○地域における医療機能等の強化

新庄病院の改築整備について、基本及び実施設計業務委託契約を締結し、基本設計に着手した。

○救急医療体制の強化

中央病院では、手術室の効率的運用などによる救急患者の受け入れ体制の強化を図った。新庄病院では、定期的な応需不能事案の検証を通して、受け入れるべき救急患者がいなかったか確認する取組みを行った。河北病院では、救急専従医師を配置するなど平日日中の救急受入強化を図った。

○がん医療及びがん患者とその家族に対する支援の充実

がん・生活習慣病センターにおいて、がん医療に携わる専門的な知識及び技能を有する医師、薬剤師及び看護師等の医療従事者を対象としたがん看護及び化学療法などの研修を実施し、がん医療における支援体制の充実を図った。また、中央病院及び新庄病院に設置した「がん相談支援センター」や河北病院における在宅訪問診療などにおいて、患者やその家族に対しての支援を行った。

○こころの健康を回復する取組みの推進

こころの医療センターにおいて、精神科認定看護師の育成や、公認心理師などの専門資格の取得を促進し、専門性を活かした医療を提供した。また、精神救急患者の24時間365日受け入れ体制の整備と集中的な治療による早期退院の促進に取り組んだ。

【評価・課題等】

○人口減少や少子高齢化の進行に伴う疾病構造の変化、医療の高度化・専門化等に対応する医療従事者確保の必要性、さらには医療と介護の一体的な制度改革など、病院事業を取り巻く環境は大きく変化している。

○県立病院は地域における基幹的な医療機関として、高度医療、専門医療及び救急医療など、質の高い医療を継続して提供して行く必要がある。

○一方、資金収支の悪化により資金不足が生じるなど、県立病院の経営状況が厳しいため、その改善に向けて取組んで行く必要がある。

【今後の推進方向等】

○「県立病院の役割を踏まえた医療の提供」と「運営基盤の強化に向けた経営の改善」の2本柱を病院事業運営の基本方針とし、以下の取組みを進めていく。

・県立病院の役割を踏まえた医療の提供の取組み

安全、安心、信頼の医療の提供、大学・地域の医療機関等との連携推進、医療情報システムの計画的整備・効率的運用と統合化の推進、新庄病院改築整備の推進、働き方改革への対応、県立大学との連携推進

・運営基盤の強化に向けた経営の改善の取組み

医療を支える人材の確保、高度・専門医療を担う人材の育成、安定した収益の確保、医業費用の効率化、個人医業未収金対策の強化、事務部門の強化、河北病院の経営改善

【令和元年度の主な取組項目と事務事業】

○医療従事者の確保・定着等に向けた取組みの充実

・研修医及び専攻医の確保 ・ホームページの充実、SNSの活用等による戦略的な情報発信 ・専門職員（医療情報システム等）の確保

○地域における医療機能等の強化

・新庄病院改築整備における実施設計の着手 ・新庄病院の医療情報システムの更新

・平成30年度に更新を行った中央病院及び河北病院の医療情報システムの効率的運用

○救急医療体制の強化

・円滑な救急搬送患者の受け入れの徹底による応需率の向上 ・手術室の効率的運用

○がん医療及びがん患者とその家族に対する支援の充実

- ・中央病院に係る国立がん研究センターによる中級認定者（院内がん実務者）の継続配置
- ・がん相談支援センター(中央・新庄)によるがん相談体制の支援強化。

○こころの健康を回復する取組みの推進

- ・患者の人権を尊重し、患者満足度調査等の実施により、患者や家族の視点に立った医療の提供
- ・福祉施設等との連携による入院患者の地域移行、地域生活支援の推進